

保育園の保育指針、幼稚園・認定こども園の要領。これらはなぜつくられていると思いますか？

それは、今までの全国の保育実践や研究を吟味して、「今、押さえてほしい」ことを整理し、すべての園のヒントにしてもらおうためです。

今、世界の国々で「保育の質向上」が大きなテーマになっていますが、日本では、この指針・要領が「質の確認の視点」を示すものとして、つくられているんですね。

その内容を理解し、それを「それぞれの現場の実態に合わせて具体化する」ことで、おのずとその質が高まっていくようなつくりになっていると思っています。

本冊子は、保育に迷ったときなどに、さっと見るだけで、指針・要領から「あ、そうか」とアイデアが得られるようなものがあればいいな、という思いで作りました。

項目には、指針・要領の中でもとくに押さえておきたいもの、大事だけれど、どう解釈してよいか迷うというようなものを何点かピックアップしています。

また、チーム・モモタロウが鬼が島に（鬼征伐ではなく）研修に行ったときの物語も、並行して読めるように付け足しました。

ぜひバッグに入れて、何かあったときに気楽にひもとして活用していただければ、と願っています。

『エデュカール』編集長 汐見稔幸

本書に登場する「チーム・モモタロウ」のメンバー



チエ

知識が豊富、
いろいろな技能を持つ。



マナブ

学びに貪欲、
人間（犬）性、高し。



シンク

思考力、判断力、
表現力が豊か。



S教授

専門は、主に保育学。
保育研究会「チーム・モモタロウ」
の主催者。
趣味は、考えることと、
「ダジャレ」。